

2026 5.15沖縄平和行進

全港湾沖縄地方本部
琉球港運分会 宮城 大翔

沖縄にいる私たちが普段見ている光景は、全国的には当たり前ではないこと、この現状になれてしまっていることに気づかされました。

行進中は、沿道や車の中からたくさんの声援がありました。手を振ってくれる方も多く、沖縄県の人々が米軍基地をなくしたいと願っている気持ちを改めて感じました。ヘイトスピーチによる妨害行為に対しても毅然とし、「基地のない沖縄」「平和な日本」「戦争のない世界」の実現に向けて行進することを確認しました。

沖縄は観光地という明るいイメージのすぐそばに、戦争の悲惨さを物語る戦跡も数多くあります。ひめゆりの塔や平和の礎がある平和記念公園などは戦争の悲惨を改めて感じる場所でした。資料館で目にした「戦争は人間を人間でなくする」という言葉が心に残っています。戦後の米軍統治から日本復帰、今日までの歩みについて歴史を概観し、沖縄が世界に発信してきた平和を求めるところへの理解を深めることができました。

私自身、また機会があれば是非参加したいと思いますし、まだ参加したことのない仲間にも、多くの青年活動家と運動を共にできるこの取り組みに参加してほしいと思います。沖縄の現状や県民の思いを肌で感じてほしいし、今後もさらに青年活動できる機会を増やしたいです。